



関西大学
KANSAI UNIVERSITY

社会貢献を
仕事に

多様な
仕事に

国や街を
動かす、
当事者に

この国の
『未来』を
設計図に。

フィールドは
国境を越える。

環境を
考える

ライフ
プランも
安心。

を
考える

100年後の
街をつくる。

動
変

社会課題に
最前線で挑む。

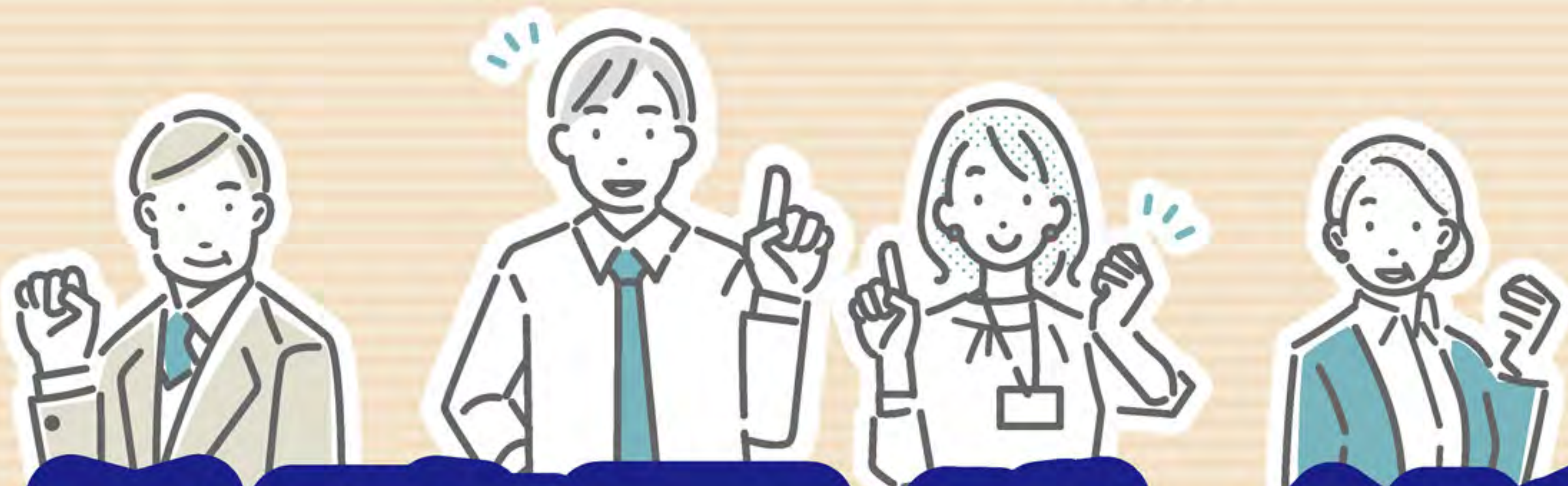
未来を支える、
確かな誇りを。

誰かの人生を
支える仕事。

多様な仕事で
広がるキャリア。

ジェネラリスト
という専門職。

活躍のフィールドは、無限大。



公務員ガイド

国家公務員

国の未来を動かす
「スペシャリスト」

- 中央省庁（東京・霞が関）や出先機関で活躍
- 外交・防衛・経済など「国全体に関わる」仕事
- 特定の分野を極めるプロフェッショナル

特徴

- 都道府県庁・市役所・警察・消防などで活躍
- 福祉・教育・まちづくりなど「生活に密着」した仕事
- 幅広い部署を経験し、地域全体を支える

- 国家総合職 国家一般職
国税専門官 裁判所事務官
労働基準監督官

主な職種

- 都道府県（行政・技術）
市町村（行政・技術）
警察官 消防官 学校事務

中央省庁（東京・霞が関）や、全国各地にある出先機関。
※海外勤務のチャンスがある職種も

勤務地

採用された自治体（都道府県庁・市役所など）の管轄エリア内。基本的に引越しを伴う遠方への転勤は少ない。

スケールの大きさが魅力。外交・防衛・経済政策など、国全体を動かすプロジェクトに携われる。制度や仕組みを作ることで、日本社会の根幹を支えている手応えがある。

やりがい

地域密着で、住民の顔が見える距離感で仕事ができる。自分が携った施設やサービスが利用されるのを直接目にできる喜びがある。

広い視野で物事を捉え、論理的に考える力。特定の分野を深く掘り下げる探究心。

求められる資質

住民や関係機関と協力して進めるコミュニケーション能力。多様な相談に対応できる柔軟性や、相手の立場を理解する力。

総合職 本省（東京）と地方を行き来するなど、国全体をフィールドに活躍。

一般職 採用された管轄エリア内での異動が基本。
※転居を伴う転勤が少ないのが特徴

専門職 原則として、採用された管轄局（国税局や労働局など）の管轄エリア内で異動。

転勤・異動

自治体内で数年ごとに部署異動（ジョブローテーション）がある。
その地域の多様な業務を経験できる。

「仕事内容」と「最新の試験情報」をCheck!

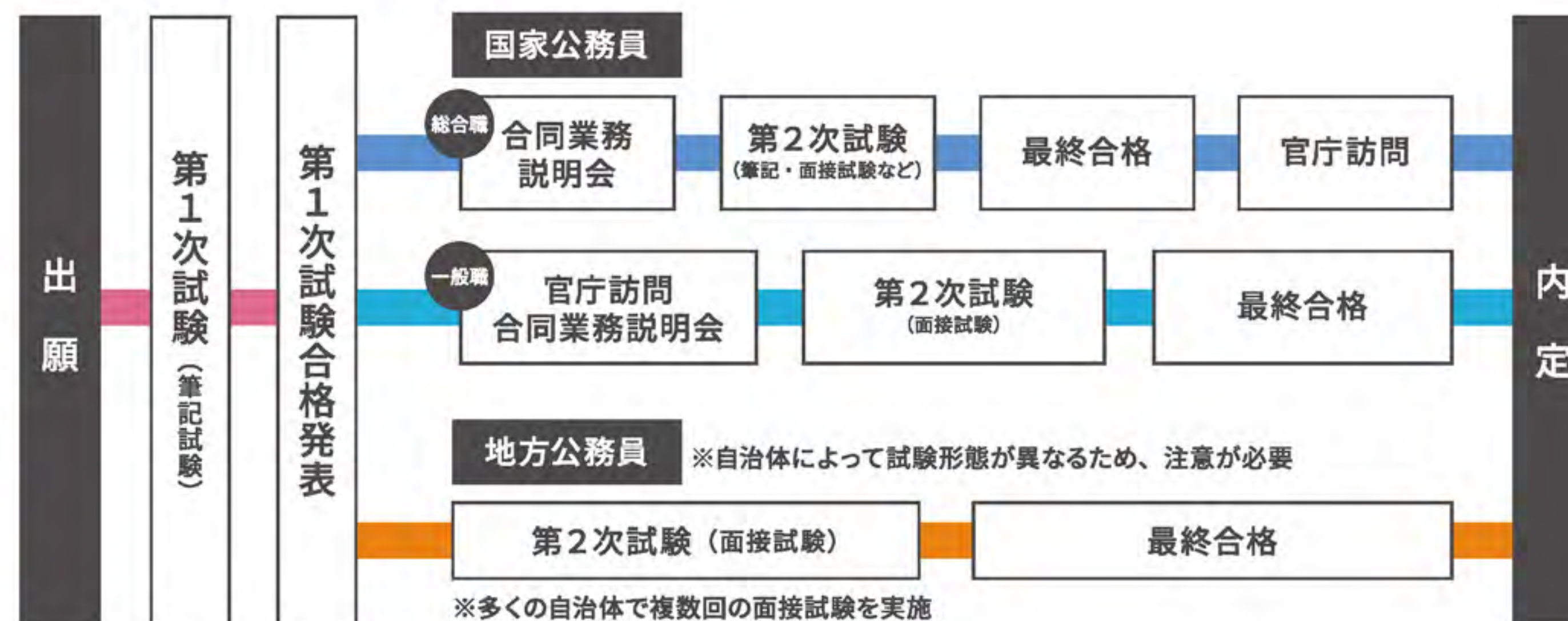
まずは、各省庁や自治体のWebサイト等で詳しい仕事内容をリサーチすることから始めましょう。自分が働きたい分野を見つけたら、あわせて試験情報の確認も必要です。試験の実施形式は前年から変更される場合があり、民間企業の採用スケジュールや学生の動きに合わせて、日程や区分が

更新されることが多くなっています。また、地方公務員においても民間企業と同じ筆記試験（SPI・SCOA）を導入する自治体が増えており、新たな採用枠を設けるケースもあります。必ず志望先の受験案内で自身の受験年度の情報を確認し、早い時期から計画的に対策に取り組みましょう。



「仕事内容」と「最新の試験情報」をCheck!

公務員試験の流れ（一例）



01 筆記試験（教養科目）

公務員として職務を遂行するために必要な文章理解や数的処理などを問う一般知能分野と、社会科学・人文科学・自然科学など、職務遂行に必要な知識を問う一般知識分野の2分野で構成されています。教養科目は多くの受験先で必須となっており、受験先によっては教養科目のみで受験可能などもあります。

02 筆記試験（専門科目）

国家公務員や地方上級（都道府県庁・政令指定都市）をめざす場合に必要とされることが多く、各試験区分に応じて専門知識・能力を測ります。受験先によって必要な専門科目が異なりますので、各受験先の最新の試験情報を確認してください。

03 SPI・SCOA

民間企業でも使われる適性検査です。SPIは「性格と能力（言語・非言語）」を、SCOAは「理科・社会を含む基礎能力」などを測定します。これらの試験を採用する自治体は、民間企業を第一志望とする学生も併願しやすく、倍率は高くなる傾向にあります。

04 面接試験

面接試験には個人面接、集団面接、集団討論などがあります。第2次試験以降に課されることが多く、実施回数や種類は受験先によってさまざまです。近年は面接試験において人物重視で測る傾向が強まっています。「なぜ公務員になりたいのか」「その中で、なぜこの省庁（自治体）なのか」さらに「どんな仕事がしたいのか」を適切に答えられるよう準備しておくことが重要です。

05 官庁訪問

国家公務員をめざす人は志望する官庁を訪問し、業務説明や面接を受けます。官庁訪問を通じて業務などに関する知識を深めるだけでなく、自身のスキルや志望度を直接アピールできる場となっており、この過程は志望官庁から内定を得るうえで重要となります。



Check!

教養区分について

国家公務員試験には、法律などの専門知識を前提としない「教養区分」があります。大学での専攻を問わず、思考力や読解力など、これまでに身につけた力で挑戦できる試験です。

総合職（教養区分）

「教養区分」の試験では、企画力や立案力などの基礎能力が重視されます。19歳（大学2年次生）から受験可能で、合格すれば7年間有効です。早期に合格することで、その後の学生生活や留学、民間就活などに時間を有効活用できるのが特長です。

一般職（教養区分）

20歳（大学3年次生）から受験可能で、合格すれば6年間有効です。基礎的な知識・知識や、課題を速く正確に解決する能力が重視されます。最速で受験・合格すれば、3年次に最終合格が得られるため、余裕を持ってその後の「官庁訪問」の対策に専念することができます。

大学4年間をフルサポート!

キャリアセンターの

公務員支援プログラム

公務員を目指す皆さんが大学での限られた時間を最大限に活用できるよう、「いつ」「何をすべきか」を体系的に示した一覧です。公務員試験の準備は長期にわたりますが、キャリアセンターでは、皆さんの現在の年次に合わせた最適な支援プログラムを提供しています。具体的には、1・2年次生の仕事理解から、3年次生の本格的な試験対策、そして4年次生の実践的な面接練習まで、段階的にサポートします。なお、ここに記載しきれなかったプログラムとして、自己分析やSPI・SCOA等筆記試験対策講座など、ほかにもさまざまな支援を行っています。みなさんの状況に合ったガイダンスやセミナーを計画的に活用し、公務員合格という目標を達成してください。

※内容は変更になる可能性があります。各プログラムの詳細や最新情報は「KICSS」を確認してください。 KICSSはこちらから▶



1年次生

公務員OB・OG交流会 公務員として働く先輩から、仕事のリアル、試験対策の体験談を直接聞くことができます。

公務員クロスセミナー 業務が異なる複数の官公庁の業務説明を一度に聞き、仕事内容への理解を深めます。

基礎学力公開模試 公務員試験の基礎学力を測る模擬試験です。春学期時点の学習成果と課題が分かります。

国家公務員業務セミナー 現役の総合職職員から、様々な省庁の業務の説明を聞くことができます。昨年の例：総務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省

公務員合同採用試験・業務説明会 国家公務員・地方公務員・警察・消防など、30を超える官公庁が集結する学内説明会です。昨年の例：大阪高等裁判所、大阪府庁、大阪役所など

公務員キャリアガイダンス **推奨：1年次生** 公務員の種類や試験科目、試験制度についての基本知識だけでなく、1年次生からできることや今後の試験対策のスケジュールを確認します。

公務員プレガイダンス **推奨：2年次生** 公務員の仕事内容や民間企業との違いを解説します。3年次生からの本格的な試験対策に向けて、納得のいく志望先を決定するために必要な情報が得られます。

公務員内定者パネルディスカッション **推奨：2年次生** 公務員内定者から体験談を聞き、これから始める公務員試験対策のイメージを掴みます。

公務員採用試験まるわかりガイダンス 職種の違いや試験制度の仕組みを専門講師が解説し、早期からの学習計画と対策を支援します。

3年次生

公務員ガイダンス(行政職・技術職) 試験制度やスケジュールの理解にはじまり、秋以降の学習計画の見直しや人物試験対策まで、合格に必要な情報を段階的に説明します。

公務員仕事理解ガイダンス 多岐にわたる公務員の仕事について、具体的な業務内容を詳しく知ることができます。

集団討論実践会 人物試験で重要となる「集団討論」について、基礎知識の習得から、本番を想定した実践演習まで行います。

公務員人物試験対策セミナー 近年重視される人物試験対策をES作成と面接に分けて集中対策し、本番に備えます。

自主ゼミ グループに分かれて、公務員試験の情報交換や面接練習を行うなど、仲間と一緒に試験対策を取り組める機会を設けています。公務員内定者に相談することもできます。

国家公務員総合職支援プログラム 「国家公務員総合職(行政職)」を志望する学生を対象として、特別講義や面接対策などを実施する、試験合格に向けた集中プログラムです。

集団討論・集団面接実践会 公務員試験直前に、集団討論と集団面接の両方を実践形式で対策します。

4年次生



キャリアセンターの常設サポート

PASS講座(学内有料講座) 専門学校と提携して実施する学内有料講座で、公務員を志望する仲間と共に体系的な学習に取り組めます。

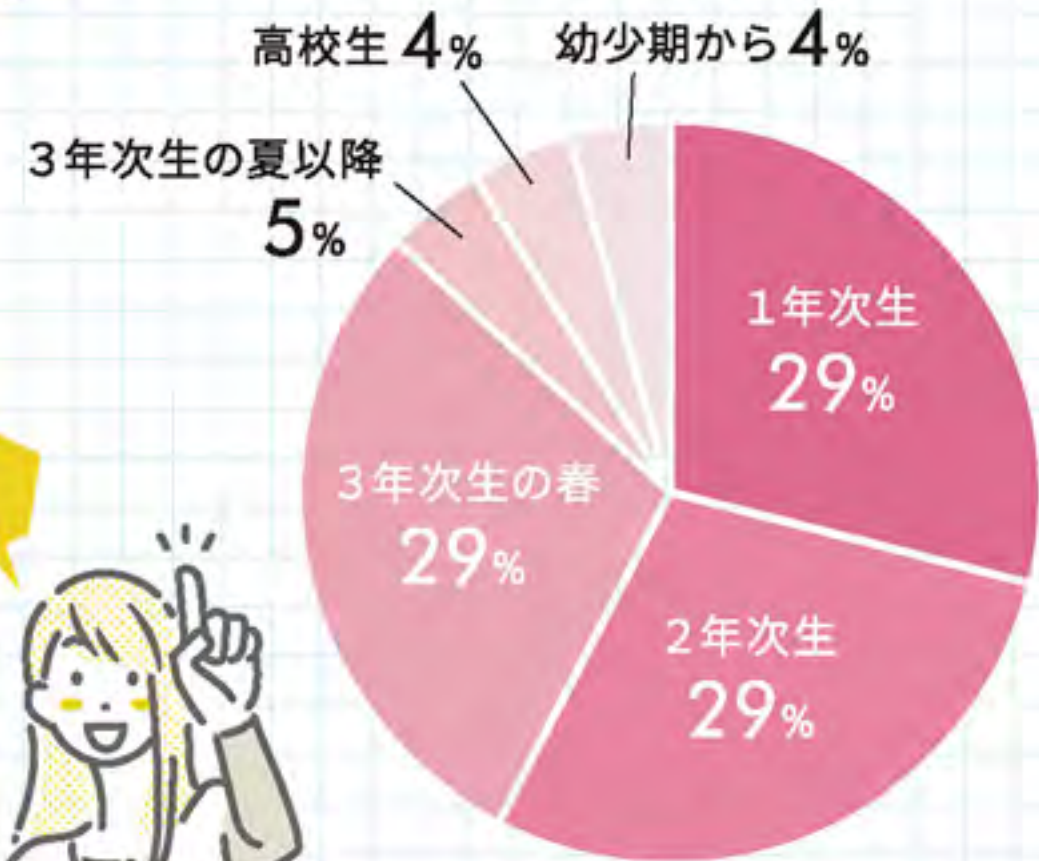
【キャリア相談】公務員専用相談枠 公務員講座の専任講師が、志望先相談、ES添削、面接練習など、きめ細かく個別の相談に対応します。

公務員インターンシップ相談 多様な公務員のインターンシップ情報や申込方法について紹介しています。

みんなの『ギモン』を大調査!

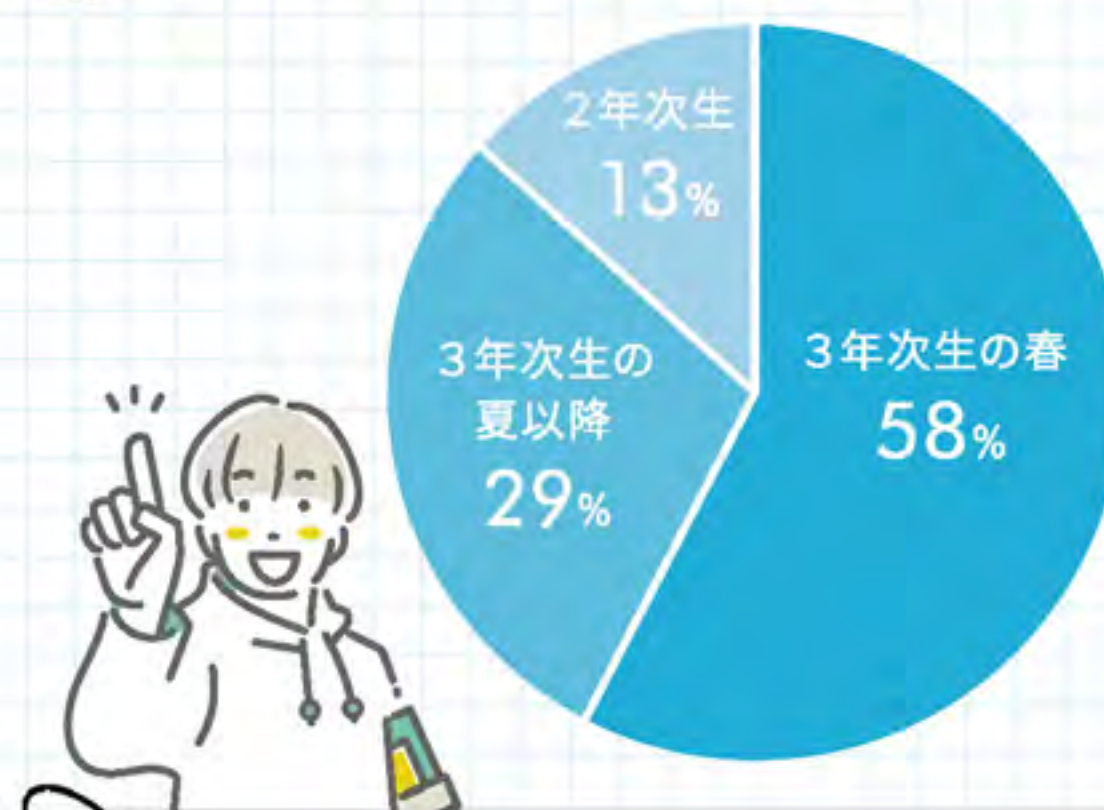
先輩たちに、公務員試験のリアルを教えてくださいました。

Q 公務員を目指そうと決めたのはいつですか?



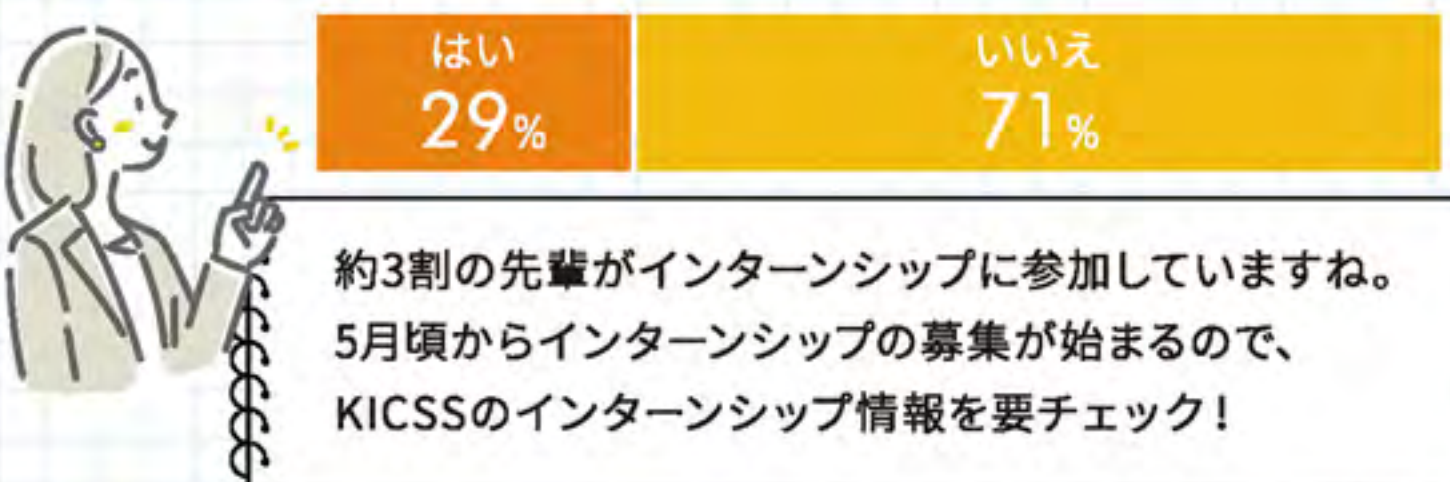
関大生は1・2年次生から公務員を志望する学生が多い!

Q 公務員試験の勉強を本格的に始めた時期はいつですか?



3年次生で本格的に講座が始まる5月からスタートした先輩が多いようですが、より低年次生から勉強を始めると、公務員試験にチャレンジできる回数が多くなり、チャンスが広がります!

Q 公務員インターンシップ・就業体験には参加しましたか?



約3割の先輩がインターンシップに参加していますね。5月頃からインターンシップの募集が始まるので、KICSSのインターンシップ情報を要チェック!

Q 就職活動の際、民間企業と併願しましたか?



関大生では76%が公務員に絞って就職活動に取り組んでいますね。民間と併願した学生のうち7割は、民間企業1~5社にエントリーしていたそうです。

Q 公務員試験対策に関する情報はどこで収集しましたか?

- 1 学内のガイダンス・説明会
- 2 キャリアセンター PASS 講座の講師
- 3 官公庁・自治体のホームページ
- 4 SNS (X・Instagram・YouTube など)
- 5 Web 検索
- 6 キャリアセンターの窓口
- 7 先輩や友人からの口コミ
- 8 家族・親族

- 学内のガイダンスなどをうまく使いながら
- 効率よく情報収集をしてください。
- ガイダンス情報は、P3~4をチェック!

公務員へのキャリアデザイン



近年の公務員試験では、筆記試験の点数だけでなく、面接で問われる「人間力」が重視されています。「学生時代に何に力を入れましたか? (ガクチカ)」という問いに対し、自信を持って語るエピソードは一朝一夕で作れるものではありません。自由な時間の多い1・2年次生のうちに、キャンパス内外で多くの「気づき」と「出会い」を経験し、将来の可能性を広げましょう。

5 関大生の5つのアクション

01 学業・ゼミ・資格取得 ~「知る楽しさ」が将来の武器になる~



まずは学生の本分である授業を大切に。高い成績の維持は、努力を継続できる証明になります。また、語学学習や、資格取得への挑戦は、自信に繋がるだけでなく、将来の選択肢を広げる大きな武器になります。

02 サークル・部活動 ~「チームで動く力」を養う~



活気あるサークルや体育会活動などは、組織で動く難しさや喜びを学べる絶好の機会です。「どうすればチームが良くなるか」を考え、主体的に関わる経験は、多くの部署と連携して働く公務員の現場でも必ず役立つスキル(協調性・調整力)につながります。

03 ボランティア・地域活動 ~「社会のリアル」を肌で感じる~



公務員は、人々の「暮らし」をまもる仕事。学生のうちからボランティア活動を通じて地域課題に触れることは、公務員志望動機の確かな裏付けになります。ボランティアセンターなどを活用し、キャンパスの外へ一歩踏み出してみましょう。

04 アルバイト・インターンシップ ~「働く」とは何かを学ぶ~



社会のルールやお金の流れ、対人マナーを学ぶ最初のステップです。また、1・2年次生から参加できるインターンシップや就業体験は、漠然とした「仕事」のイメージを具体化し、「自分がどんな仕事にやりがいを感じるか」を知るヒントになります。
※インターンシップ情報は KICSS から!

05 趣味・教養 ~「自分らしさ」を深掘りする~



旅行、読書、エンタメなど、好きなことに没頭する時間も大切です。なぜそれが好きなのか? どんな時に心が動くのか? を考えることは、キャリアデザインの土台となる「自己分析」そのものです。豊かな感性は、魅力的な公務員への第一歩です。

主な進路

過去2年間

国家公務員

- ・環境省(国家公務員総合職)
- ・総務省(近畿行政評価局)
- ・法務省(大阪出入国在留管理局、大阪地方検察庁、近畿公安調査局)

- ・厚生労働省(大阪検疫所、大阪労働局、近畿厚生局)
- ・特許庁
- ・国土交通省(近畿地方整備局)
- ・農林水産省(近畿農政局)

- ・財務省(大阪税関、近畿財務局)
- ・防衛省
- ・国税専門官
- ・裁判所事務官一般職など

地方公務員

- 大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、兵庫県、和歌山県、池田市、和泉市、大阪市、堺市、吹田市、高槻市、豊中市、東大阪市、京都市、生駒市、奈良市、明石市、芦屋市、神戸市など

公安系

- 大阪府警察、京都府警察、滋賀県警察、兵庫県警察、警視庁、東京消防庁、大阪市消防、京都市消防、吹田市消防など

キャリアセンターの支援

KICSS（関西大学 インターネットキャリア支援システム）

キャリアセンターから発信される重要な情報は、KICSS から確認できます。具体的には、「求人情報」や「企業説明会・官公庁説明会」「インターンシップ」の実施案内をはじめ、キャリアセンター主催の各種イベント情報などを提供しています。また、就職や進路など将来に関する相談がスタッフと 1 対 1 でできる「キャリア相談」の予約も可能です。公務員試験対策を含め、就職活動を成功させるために不可欠な情報が詰まっていますので、こまめにチェックし、キャリアセンターのサポートを最大限に活用してください。

KICSS



キャリア相談

企業への就職をめざす人も、公務員をめざす人も、履歴書・ES の書き方や面接練習、将来のキャリアプランニング、インターンシップ（就業体験）、職業差別やハラスメントに関する相談など、どんな些細なことでも疑問や不安を感じたら気軽に相談できます。さらに、「省庁・自治体の選び方」や「民間就活との併願スケジュール」といった、公務員志望者特有の悩みや、より専門的なアドバイスが必要な時は、別途設けている「公務員専用相談枠」も活用しましょう。

PASS Room

（PASS 講座 受講生専用学習スペース）

PASS 講座受講生限定の専用学習スペースが「Professional Advancement and Self-Study Room（通称：PASS Room）」です（千里山キャンパス第 3 学舎 3 号館 2 階）。自習やグループワーク、PASS 講座のリアルタイム配信受講など、ニーズに合わせて活用できます。室内には過去問題集や参考書籍、先輩の合格体験記なども配架しています。さらに、専用の自習室もあり、公務員試験合格に向けて集中して取り組める学習環境を用意しています。

キャリアセンターPASS講座

